

1. 科目名 (単位数)	心理学概論 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1332 GELA1311
2. 授業担当教員	魏 孝棟		
4. 授業形態	講義・演習 (ディスカッション、グループ学習含む)	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教育学部生は、先に「心理学入門」を履修することが望ましい。		
7. 講義概要	心理学は、人の行動や感情を科学的に研究することを通して、人間を理解しようとする学問である。本科目は、心理学という学問の歴史的背景や特徴を含めた基本的な考え方について、心理学の主要な分野における代表的な研究知見や基礎理論を幅広く学ぶことを通して、人間の行動と精神活動の本質的な理解を図るものである。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学が生まれてきた歴史を概観し、説明することができる。</li> <li>2. 心理学系専門科目を学ぶための基礎知識、心理学的視点を身につける。</li> <li>3. 心理学の主要な分野における代表的な研究知見について理解し、説明できるようになる。</li> <li>4. 心理学的視点や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができるようになる。</li> <li>5. 心理学的視点から、自己、他者、社会の問題について考え、他者に伝えられるようになる。</li> </ol>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	教科書の該当箇所を事前に読んでおき、講義後には再度テキストやレジュメを確認することがアサインメントです。 小テストと期末課題については、授業の進み具合と受講生の理解の程度に応じて適宜提示するテーマに関して、学習成果を確認するものとします。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 加藤弘通・川田学 (編集)『心理学概論：歴史・基礎・応用 (公認心理師の基本を学ぶテキスト 2)』ミネルヴァ書房、2020。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学が生まれてきた歴史を概観し説明することができる</li> <li>2. 心理学系専門科目を学ぶための基礎知識と心理学的視点を身につける</li> <li>3. 心理学的視点や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができる</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>学則で定められた単位取得の条件 (3/4 以上の出席) を満たしていることを前提として、授業態度 (授業への積極的参加、授業のまとめ等のアサインメント) 50%、試験 (小テスト等を含む) 50% として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	本講義では心理学の成り立ちと人の心の仕組み及び働きを内容とします。積極的に授業参加 (発言、質問、ディスカッション) をしていただき、心理学全体への理解を深めていくことが期待されます。なお、皆さんの理解度・達成度によって講義内容を変更する場合があります。 受講態度と課題に対する積極性も評価の対象です。そのため、事前の連絡なしに授業を欠席したり、遅刻・早退をしたり、授業中に私語、居眠り、携帯電話の使用など、授業に集中することを妨げる行為は減点されますのでご注意ください。		
13. オフィスアワー	授業において知らせる		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 心理学とその歴史	事前学習	教科書の第 1 章 (pp.11~25) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 2 回	生理と神経：心の生物学の基盤	事前学習	教科書の第 2 章 (pp.27~39) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 3 回	知覚と認知：適応と学習のために世界を知る働き	事前学習	教科書の第 3 章 (pp.41~54) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 4 回	発達と学習：人間の変化をつかむ	事前学習	教科書の第 4 章 (pp.55~67) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 5 回	言語と思考：言葉のしくみとその発達	事前学習	教科書の第 5 章 (pp.69~80) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 6 回	記憶と感情：記憶が支える人の認知的活動	事前学習	教科書の第 6 章 (pp.81~96) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 7 回	パーソナリティ：その人らしさを考える	事前学習	教科書の第 7 章 (pp.97~109) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 8 回	社会と人間行動：社会、集団、文化の中での人間について考える	事前学習	教科書の第 8 章 (pp.111~122) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 9 回	教育と学校：学習と心理適応を支える	事前学習	教科書の第 9 章 (pp.125~136) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 10 回	犯罪と司法：その原因と対応	事前学習	教科書の第 10 章 (pp.137~148) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第 11 回	産業と組織：職場、仕事、人を理解する	事前学習	教科書の第 11 章 (pp.149~160) を読んでおく

		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第12回	医療と健康：メンタルヘルスを支える知識と対策	事前学習	教科書の第12章 (pp.161～173) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第13回	家族と福祉：育ち暮らす場への心理的援助	事前学習	教科書の第13章 (pp.175～187) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第14回	障害とアセスメント：支援につながる理解のために	事前学習	教科書の第14章 (pp.189～200) を読んでおく
		事後学習	講義内容を復習、要点をまとめる
第15回	まとめ	事前学習	これまでの内容について、教科書やノート、配布資料などで、要点を復習する
		事後学習	学んだ内容をまとめ、整理する
期末試験			